

第72回サン・セバスティアン映画祭
プレミア上映

モディリアーニ!

modi

創造か死か、命を賭けた3日間



1916年のパリ。追いつめられ、仲間に支えられ、愛に惑う。
芸術家モディリアーニの狂気と情熱が街を駆け抜ける――

出演:リック・カルド、スカマルチョ、アントニア・デス・プラ、ブリュノ・ゲリ、ライアン・マクバーランド、スティーヴン・グレアム、ルイーザ・ラニエリ、アル・バチーノ
2024 / イギリス・ハンガリー / 英語・フランス語・イタリア語 / 108分 / ヨーロピア・ビスタ / カラー / 5.1ch / 原題 Mod: Three Days on the Wing of Madness / 日本語字幕:岩辺いづみ

配給：ロングライド、ノッカ 協賛：LANDNEXT、セレモニー longride.jp/lineup/modi

Modi Productions Limited 2024





30年ぶりに監督に復帰したジョニー・デップ。 彼が描いたのは、芸術家モディリアーニの情熱的な3日間。

長年の友である俳優アル・パチーノから声をかけられ、『ブレイブ』(1997)以来30年ぶりに本作で監督復帰を果たしたジョニー・デップ。日本でも人気の芸術家モディリアーニの特別な3日間を情熱的に描き、昨年、サン・セバスティアン映画祭でプレミア上映された。

1916年、戦火のパリ。才能に溢れながらも批評家に認められず作品も売れなかつた、酒と混乱の日々を送る芸術家モディリアーニ。キャリアを捨て、この街を去ろうとしたその時、仲間とミューズの存在が彼を引き止める。人生を変える運命とも言うべき“狂気と情熱の3日間”が始まる。その先に待つのは、破滅か、それとも再生か——。画家や彫刻家としてフランス・パリで活動していたが、不摂生な生活による貧困、肺結核、薬物依存などにより若干35歳で亡くなったイタリア人芸術家アメデオ・モディリアーニの濃厚な人生の日々を描いた本作。芸術と破滅、愛と再生が交錯する、魂のドラマがスクリーンに甦る。

主人公モディリアーニを演じるのは、『ジョン・ウィック: チャプター2』(17)や『名探偵ポアロ: ベネチアの亡靈』(23)のリッカルド・スカマルチョ。共演には、『ゴッドファーザー』シリーズのアル・パチーノ、『オペレーション・フィナーレ』(18)のアントニア・デスプラ、『ヴェノム: レット・ゼア・ビー・カーネイジ』(21)のスティーヴン・グレアムらが名を連ねている。

誰であれ、どこにいようと、この物語の中で自分なりに向かい合い、
共鳴できる何かを見つけてほしい。

ジョニー・デップ

2026.01.16 fri ROAD SHOW

配給：ロングライド、ノッカ 協賛：LANDNEXT、セレモニー longride.jp/lineup/modi
©Modi Productions Limited 2024